

四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会 (第8回)

工事実施状況について



令和7年12月1日



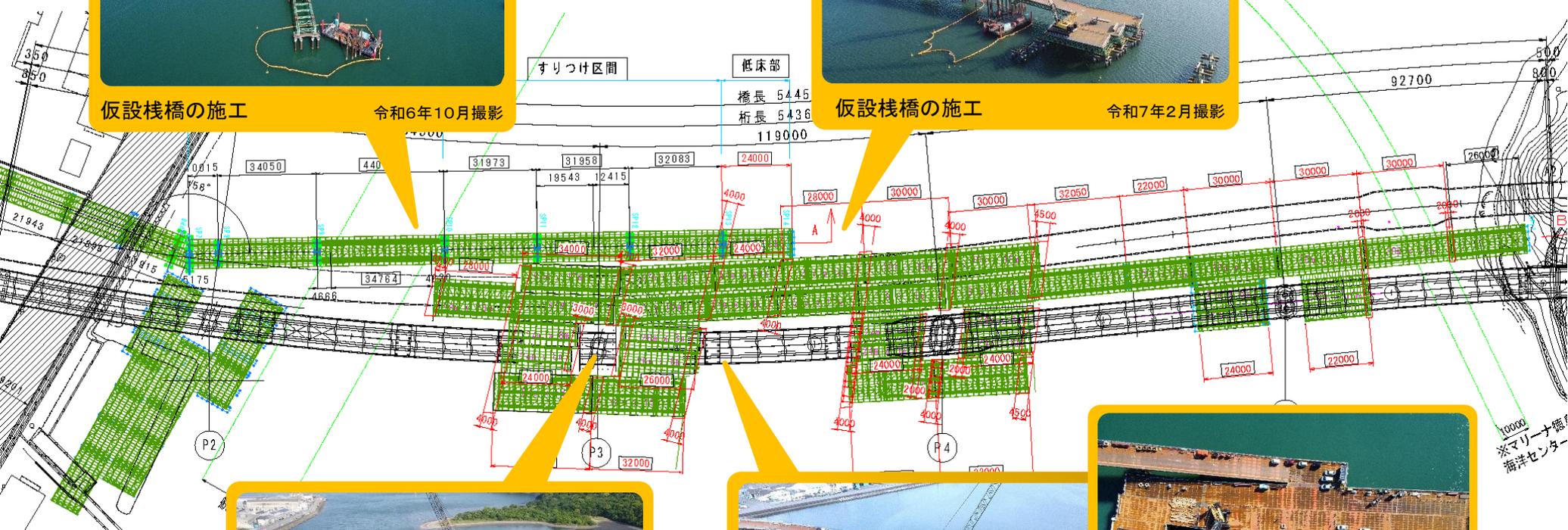
4-1-2 工事実施状況



仮設栈橋の施工 令和6年10月撮影



仮設栈橋の施工 令和7年2月撮影



仮設栈橋・構台の施工 令和7年5月撮影



仮設栈橋・構台の施工 令和7年11月撮影



令和7年10月撮影

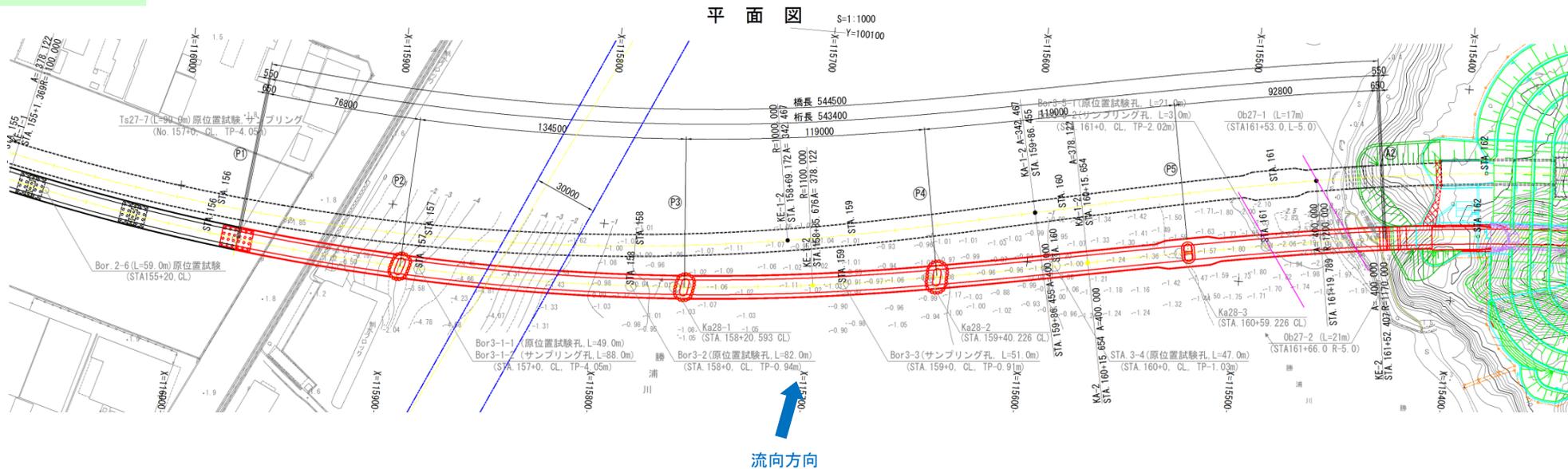
※マリナーズ橋 海洋センター

4-2-1 橋梁計画概要(整備イメージ)

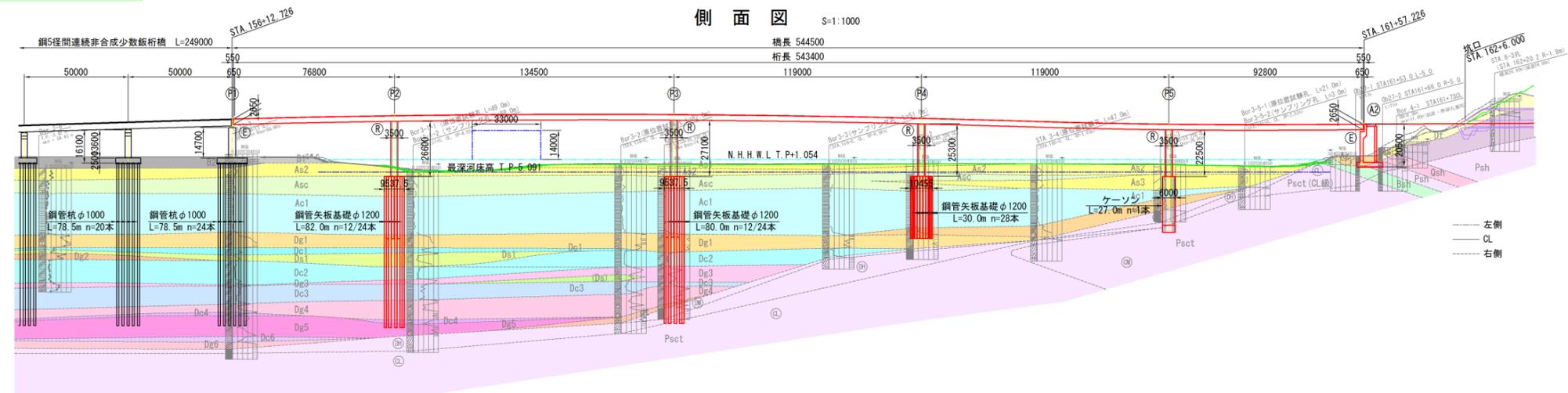


4-2-2 橋梁計画概要(平面図・側面図)

■ 平面図

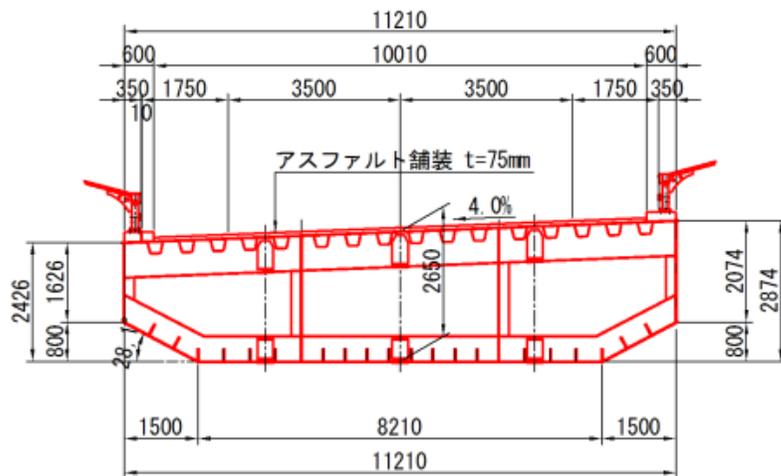


■ 側面図

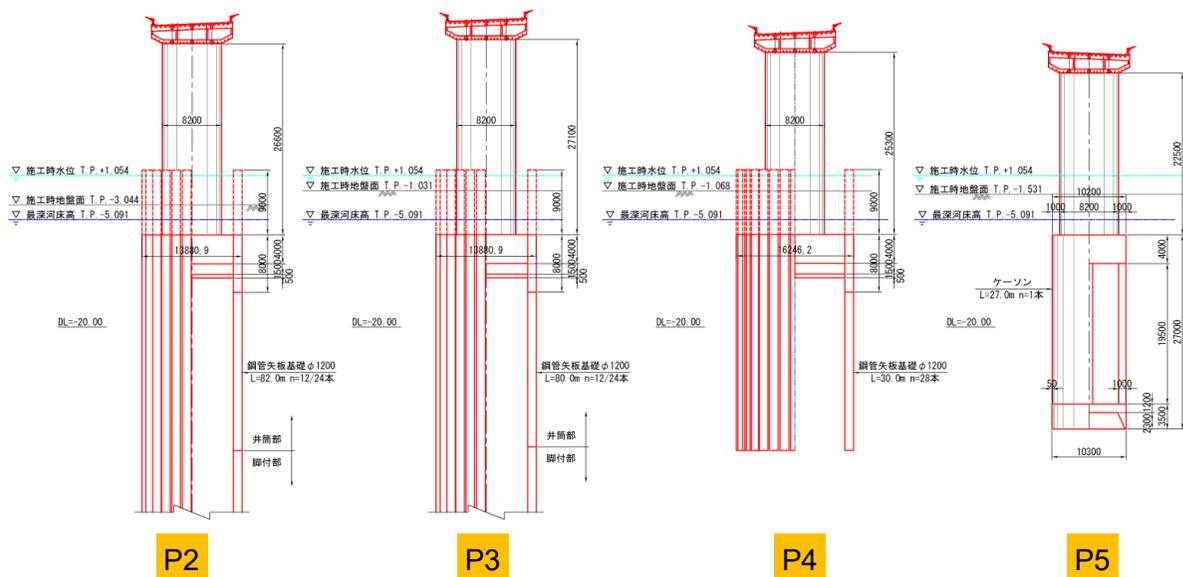


4-2-3 橋梁計画概要(断面図・諸元)

■上部工断面図



■下部工断面図



■設計条件

道 路 条 件	路線	四国横断自動車道(小松島~徳島東)			
	道路規格	第1種第2級(完成時)			
	設計速度	V=100km/h(完成時) V=80km/h(暫定時)			
	幅員構成	1.75+3.50+3.50+1.75, 1.75+3.50+3.50+1.25(完成時) 1.75+3.50+3.50+0.75(暫定時)			
	有効幅員	10.50m + 10.00m(完成時) 10.50m(暫定時)			
	平面線形	R=1100.000m ~ A=378.122 ~ A=400.000			
	縦断線形	i=3.000% ~ i=2.995% ~ i=0.500%			
	横断線形	4.000% ~ 2.000% ~ 2.000% ~ 4.000%			
	橋 梁 条 件	橋梁名称	津田大橋(仮称)		
		橋の重要度	B種の橋		
耐 震 性 能	レベル1	レベル2			
	耐震性能1	耐震性能2			
設 計 活 荷 重	設計活荷重	B活荷重			
	交差物件	港湾道路、勝浦川、市道籠東線			
	添架物件	-			
	橋梁形式	鋼5径間連続鋼床版箱桁橋			
上 部 工 条 件	床版形式	鋼床版			
	橋長	544.500m			
	桁長	543.400m			
	支間長	76.800m+134.500m+119.000m+119.000m+92.800m			
	桁高	2.650m			
斜 角	P2橋脚:76° P3橋脚:77° P4橋脚:78° P5橋脚:90° A2橋台:90°				
	P2橋脚~P5橋脚: R A2橋台: M				
使 用 材 料	部材区分	鋼材	コンクリート	鉄筋	
	主桁	SM490YB, SM490YA, SM490CH, SM490B, SM400B, SM400A, SS400	-	-	
	地覆・壁高欄	-	σck=24N/mm2	SD345	
	架設工法	III種地盤			
設 計 震 度	設計震度	レベル1	レベル2(タイプ1)	レベル2(タイプ2)	
	橋軸方向	未確定	未確定	未確定	
	直角方向	"	"	"	
	土に起因	"	"	"	
上 部 工 反 力	橋台裏込土	未確定			
	γ=19.0kN/m3, φ=35.0°				
下 部 工 条 件	構造種別	躯体形式	基礎形式		
	橋 脚	P2 柱式橋脚	鋼管矢板基礎φ1200		
		P3 柱式橋脚	鋼管矢板基礎φ1200		
		P4 柱式橋脚	鋼管矢板基礎φ1200		
		P5 柱式橋脚	ケーソン		
橋台	A2 箱式橋台	直接基礎			
使 用 材 料	部材区分	コンクリート	鉄筋・鋼材		
	躯体、橋脚、基礎	σck=30N/mm2	SD345, SD390		
支持地盤	橋台、橋脚	σck=30N/mm2	SD345, SD390		
維持管理条件	橋台、橋脚	σck=30N/mm2	SD345, SD390		
適用基準	道路橋示方書・同解説I~V(H24.3) 設計便覧(案)・四国地方整備局(H27.9)				

